

1年

	前期	後期(前半)	後期(後半)
	<p>4月から6月までの3ヵ月間で二級建築士学科試験の合格を目指します。また、自己評価の機会を取り入れ、自ら学び、学生自身の取り組みにより学科試験の合格レベルに到達することを支援します。</p>	<p>製図試験対策として、7月から9月までの約2ヵ月間で製図試験の合格を目指します。また、自宅課題や模擬試験を通して、学生自身が自ら学び、自己評価を行います。</p>	<p>一部科目を選択必修科目とし、学生自身が卒業後を見据え、資格試験対策や企業研修などに取り組みます。資格試験対策としては、2級施工管理技士学科試験、危険物取扱者、積算士補の資格試験やビジネス検定の2級取得に向けた授業を実施しています。</p>
二級建築士試験対策	<p>建築計画 I 建築計画 II 建築一般構造 I 建築一般構造 II 建築法規 I 建築法規 II 構造力学/建築材料 建築施工 I 建築施工 II 課題演習</p> <p>課題演習 二級建築士学科試験合格を目標に、毎週月曜日に模擬試験を実施。毎回学習の到達点を確認し試験に備えます。</p>	<p>建築設計製図 設計課題演習</p> <p>建築法規 II 建築基準法の単体規定について、実例を交えて体系、構成、各規定を学習します。</p>  <p>建築設計製図 二級建築士製図試験の合格を目標に、講義と演習を通じて設計、製図の能力を習得します。短期間に集中して製図技術を学び、試験に出題される問題に制限時間を意識しながら取り組みます。</p>	<p>建築計画 I 建築計画の概略から住宅の計画手法、学校教育施設の計画まで、設計の基本的な考え方を身につけ、建築についての総合的な知識を習得できます。</p> <p>建築一般構造 I 「建築物とは」からはじめ、地盤の基礎知識、木構造の構成方法(在来工法)、そして設計や施工に必要な知識を習得します。</p> <p>建築施工 二級建築士学科試験の合格を目標とし、二級建築士学科IVの出題範囲から基本、重要事項までの講義と演習を通じて学習します。</p>
資格試験対策科目		<p>2級建築施工管理技士(学科) 二級建築士学科対策で学んだ内容を基礎として、2級建築施工管理技士(学科)本試験合格を目標に、対策の模擬試験を行い、さらなる資格取得を目指します。</p> <p>特別講義(製図合宿) 二級建築士学科試験対策として春(1泊2日)と夏(2泊3日)の2回、合宿を行い、合格に向けて仲間とともに学びます。</p> 	<p>危険物取扱者講座 2級建築施工管理技士(学科) 特別講義 建築積算 建築デザイン演習</p> <p>建築積算 建築における積算の位置づけを考察し、実際の建築工事に関わる設計図面から工事費などを予測する積算の技術を習得します。</p> <p>危険物取扱者講座 基礎的な物理や科学の学習からはじまり、危険物取扱者資格の概要を学ぶとともに、危険物取扱者乙種4類試験の資格取得を目指します。</p>

※2018年度開講科目と異なる場合があります